

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

在庫品…先入先出法に基づく原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	7,300,000	7,299,999	1

3. 債権の債権金額の当期末残高

債権の債権金額の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収会費	798,040	0	798,040
未収入金	2,215,282	0	2,215,282
立替金	4,183,960	0	4,183,960
合計	7,197,282	0	7,197,282